

令和7年9月国見町教育委員会定例会 会議録

- 1 開会日時 令和7年9月17日（水） 午後10時開会
- 2 招集場所 県北中学校
- 3 出席委員
 - 1番 高橋 幸子 教育長職務代理者
 - 2番 志村 裕美 委員
 - 3番 中村 裕美 委員
 - 4番 菊地 貴雄 委員
 - 5番 石幡 良子 教育長
- 4 説明のため出席した職員の職氏名
 - 教育次長兼教育総務課長 宮戸 浩寿
 - 教育施設課長 佐藤 智宏
 - 生涯学習課長 小野 笑子
 - 教育総務課指導主事 丹治 光夫
- 5 書記 教育総務課主幹兼総務係長 八島 章
教育総務課主任主査兼こども教育係長 蓬田 祐子
- 6 傍聴者 なし
- 7 教育長あいさつ
- 8 会議の成立
教育長から、教育委員半数以上の出席があり、会議が成立していることが告げられた。
- 9 会議録署名委員
教育長から、高橋幸子教育長職務代理者、中村裕美委員が会議録署名委員として指名された。
- 10 会期の決定
教育長から、会期は本日1日としたい旨の発言があり、これについて図ったところ、全員に異議無く、そのとおり決定された。
- 11 会議録の承認
教育長から、令和7年8月定例会会議録について、その承認の可否を諮ったところ、全員に異

議無く、これを承認することに決定された。

1.2 教育長報告

(1) 教育長出席会議等について

教育長の出席会議等について、別紙により報告した。

・教育ビジョン 2021 の中間見直し

現在、国見の教育ビジョンの中間見直しを行っており、8月22日に関係課の代表が集まりワーキンググループ会議を実施した。その後、8月27日には第1回教育ビジョン検討委員会を開催した。町の総合計画についても見直しを行っているところであり、教育ビジョンと総合計画との整合性を図りつつ、変化する現在の課題や本町の独自性を踏まえた見直しを進めている。さらに、町民や事業者が分かりやすいビジョン、見せ方を工夫していきたいと考えている。

・第3回国見学園コミュニティ・スクール委員会

9月2日に県北中学校で開催され、中学2年生も交えて熟議が行われた。「多くの人に国見町の良さ、魅力を知ってもらうために」をテーマに議論され、国見町の良さとして、自然や文化、交通の便の良さ、道の駅の賑わい、人の温かさなどが出された。その中で、ある2年生の生徒から「良い教職員が集まっていることが国の良さだ」という意見が出され、教育に関する意見が生徒から出されたことを大変嬉しく思う。その気持ちに応えるように教育を充実させていかなければならない。

(2) 9月議会定例会について

教育総務課長より、議会定例会について、以下の要旨のとおり報告した。

- ・宍戸武志議員からの「学力向上への取り組み」への質問に対し、教育総務課長は、小学校においては、繰り返しの反復練習を位置づけるとともに、授業において意識的に、基礎的・基本的な内容の定着と学力の育成を図っていること、中学校においては、自分の理解を認識できるよう定期的に振り返る場面を設定するとともに、生徒同士が他者との対話を通じて学び合えるような取り組みを意図的に行っていると答弁した。
- ・当該議員からの「町の強み」についての質問に対し、GIGAスクール構想に基づき、ネットワーク環境の整備を進めており、ICT（情報通信技術）を活用した学習活動が日常的に行われるようになってきている点、特にデジタル教材や学習支援ツールを活用し、主体的・対話的で深い学びの促進が図られていること。また、小中学生とも地域の大人に授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらっていると答えた児童生徒が県や全国平均を上回っており、これは地域学校協働本部事業が充実し、地域のボランティアの方々が学校支援や学習支援に協力している表れでもあると答弁した。
- ・当該議員からの「学校と家庭の連携」についての質問に対し、学校と家庭が連携し協力し合って子どもの学びを支えることは大切であると答弁した。
- ・当該議員からの「水泳事業の民間委託」についての町の考えについての質問に対し、今後施設の老朽化が進み、さらには児童生徒数の減少に伴う学級数の減が生じた場合には、費用対効果も考慮しながら、民間委託の必要性について検討したいと答弁した。
- ・渡辺勝弘議員からの「子ども議会への対応」への質問に対し、実現可能な内容について行政施

策に反映するように努めており、すべてが即時に実現するものではないが、子どもの声を尊重し、将来のまちづくりにつなげる意見として受け止めていると答弁した。

- ・当該議員からの「若者の町外流出抑制」の質問については、教育長が、町としても子ども議会を通じて地域社会に主体的に関わる態度を育成することは、将来まちを担う人材として成長していく素地になるものと考えていること、次年度は、子ども議会前に町政について知ることができる講座等を実施し、生徒一人一人が町の取り組みについて理解した上で、具体的な提案ができるようなカリキュラムを作っていくと答弁した。

1 3 協議・報告

【報告審議】

(1) 専決処分の報告について（報告1）

教育総務課長から、別紙により国見の教育ビジョン検討委員会委員の委嘱について説明があった後、全員に異議なく、原案のとおり了承された。

(2) 教育総務課報告

教育総務課長から、別紙により説明があった後、全員に異議なく、原案のとおり了承された。

(3) 生涯学習課報告

生涯学習課長から、別紙により説明があった後、全員に異議なく、原案のとおり了承された。

(4) その他

- ① 教育総務課長から、10月教育委員会は、10月10日（金）午前9時30分より藤田保育所及び観月台文化センターで開会することが提案され、全員に異議無く、そのとおり決定された。
- ② 教育総務課長から、市町村教育委員会連絡協議会県北ブロック研修会について、10月14日に大玉村農村環境改善センターで開催予定であることが確認された。

1 4 閉　　会　　午前10時30分